

2025年度
「正会員に対する活動助成」活動報告書

(ふりがな) 団体名	いっばんしゃだんほうじん くまもとけんしゃかいふくしかい 一般 社 団 法 人 熊 本 県 社 会 福 祉 士 会
---------------	--

■活動報告の詳細

活動名称	つながる力・広がる未来 1000 人会員推進プロジェクト
活動の目的	少子高齢化が急速に進む中、地域福祉を支える社会福祉士の役割はますます高まっています。障害福祉・老人福祉・児童福祉・生活困窮者支援・権利擁護など多岐にわたる分野でその専門性が求められる一方、福祉業界全体では人材不足が深刻化しており、当会も例外ではありません。会員数は約 900 名ですが、若年層の新規加入が伸び悩み、特に 20 代・30 代の会員が少なく、組織の活力低下と会の存続が危惧される状況にあります。 未加入の有資格者への働きかけも十分とは言えず、限られた予算とマンパワーのもとでは広報・会員獲得に向けた取り組みにも制約がありました。特に、若年層へのアプローチに効果的な SNS 等の活用が急務となっております。 本事業は、会の PR 及び社会福祉士の魅力を積極的に情報発信することで、新規会員の獲得及び福祉業界全体の発展を目的として実施いたしました。

実施した活動の内容 会議・研修会・イベント等の開催日時、場所、参加者数等の活動内容の詳細を記入 ※別添（様式自由）にて提出可	プロジェクトチームの結成と定期会議の開催 本事業の推進にあたり、有志メンバー10名によるプロジェクトチームを結成しました。チームはホームページリニューアル班・動画作成班・お仕事紹介カード作成班の3班で構成し、それぞれの役割を担いながら事業を推進しました。また、毎月オンライン（Zoom）による定期会議を開催し、班ごとの進捗状況の確認や内容の検討を行いました。会議では各工程の報告や意見交換、アイデアの共有を行うとともに、班の枠を超えた相互協力も積極的に図りました。 ホームページリニューアル班の活動 熊本県社会福祉士会では既存のホームページを保有していましたが、数年前より会員をはじめ多くの関係者から「より見やすいホームページに改善してほしい」との声が寄せられていたものの、これまで見直しに至ることができていませんでした。本事業を機にホームページの全面リニューアルを実施し、会の活動内容を分かりやすく情報発信できるレイアウトへの刷新、入会案内の整理・充実による新規会員へのアプローチ強化、時代のニーズに合わせたデザイン・構成への見直し、動画コンテンツの掲載など、多岐にわたる改善を図りました。制作会社との打合わせは複数回にわたって実施し、プロジェクトチームのメンバーのみならず、会長・副会長等も参加することで、会全体で質の高いホームページづくりに取り組みました。 動画作成班の活動 動画作成班では、ホームページに掲載する動画コンテンツの企画・制作を担当しました。制作した動画は、①県士会の活動紹介動画、②会員の活動に密着した動画の2種類であり、いずれもプロジェクトチームのメンバーが自ら企画・制作を行いました。これらの動画をホームページに掲載することで、会の活動内容をより分かりやすく、幅広い層に向けて発信することを目指しました。 お仕事紹介カード作成班の活動 お仕事紹介カード作成班では、小学生・中学生を主な対象として、社会福祉士の仕事内容を視覚的に分かりやすく伝える「お仕事紹介カード」の作成・活用を担当しました。社会福祉士の業務は専門性が高く、言葉のみで子どもたちに伝えることが難しいという課題があることから、仕事の内容や魅力をイラスト等を用いてビジュアル化したカードを制作し、説明ツールとして活用しました。本カードは、介護・医療をはじめとする各職能団体がブースを出展し、子どもたちに各職種の魅力を伝えることを目的とした熊本県内のイベント「オープンケアキッズ」において活用しました。 総括 各班は定期会議を軸に緊密に連携しながら取り組みを進め、ホームページリニューアル・動画制作・お仕事紹介カードの作成という三つの事業を着実に完遂しました。本事業を通じて、熊本県社会福祉士会の情報発信力の強化と、社会福祉士という職業の認知・理解促進に向けた基盤を整えることができました。
--	---

活動の成果

ホームページのリニューアルにより、会の活動内容や入会案内がより分かりやすく整理され、デジタルを活用した情報発信力の強化が図られました。また、動画コンテンツの掲載によって、文字情報だけでは伝わりにくい県士会の活動の雰囲気や会員の姿をリアルに発信することが可能となりました。リニューアル後は会員からも「見やすくなった」「活動内容が伝わりやすい」といった肯定的な反響が寄せられており、対外的な情報発信ツールとしての機能が大きく向上しました。特に、これまでホームページへのアクセスが少なかった若年層や、有資格者でありながら未加入の潜在的会員に対しても、刷新されたホームページを通じた会の魅力発信と入会促進の効果が今後ますます期待できます。

「オープンケアキッズ」における社会福祉士会のブースには多くの子どもたちが訪れ、終日賑わいを見せました。「お仕事紹介カード」を用いた丁寧な説明を通じて社会福祉士の仕事への理解が深まり、中には「将来はソーシャルワーカーになりたい」と語ってくれる子どもも現れました。高校卒業後の進路として福祉系の学校を選択する若者が少ない現状を踏まえ、より早い段階である小学生・中学生を対象としたことは、福祉の仕事への関心・理解を育む土台づくりとして大きな意義を持つものでした。こうした草の根的なアプローチの積み重ねが、将来的な福祉系進学者の増加や次世代の社会福祉士の育成へとつながっていくことが強く期待されます。これらの取り組みを通じて、社会福祉士という職業および熊本県社会福祉士会の存在を広く地域社会に発信することができました。ホームページのリニューアルによるデジタル発信の強化と、イベントを通じた次世代へのアプローチという二つの柱は、新規会員の獲得と組織の持続的な活性化に向けた重要な基盤となるものです。今後もこれらの活動を継続・発展させることで、地域福祉のさらなる質の向上と福祉業界全体の発展に貢献していきたいと思いをします。

活動実施を 通じての課題 実施していく中で、見えてきた活動遂行における課題	情報発信の継続性と更新体制の整備については、ホームページのリニューアルは無事完了したものの、掲載内容を定期的に更新し、常に新鮮な情報を発信し続けるための運用体制の整備が急務となっています。継続的な情報発信へとつなげる仕組みづくりが強く求められます。 次に、SNS を活用した若年層へのアプローチ強化についてです。現在、当会はホームページおよび Facebook での情報発信を行っていますが、20 代・30 代の若年層が日常的に利用する Instagram や X (旧 Twitter) については未着手の状況です。これらの SNS を新たに開設し、ホームページへの導線を意識した運用を進めることが今後の重要な課題となっています。 また、イベント活動の継続と展開先の拡充も欠かせない課題です。「オープンケアキッズ」での取り組みは参加者から好評を得ましたが、現状では年 1 回のイベント参加にとどまっています。今後は学校訪問や他のイベントへの展開など、子どもたちへのアプローチの機会をさらに広げ、福祉の魅力を伝える活動を継続的に発展させていくことが求められます。なお、ご要望があればお仕事紹介カードの貸出も行っています。 さらに、入会メリットの拡充と 20 代会員獲得に向けた取り組みも重要です。情報発信の強化と並行して、「会費を払ってでも入会したい」と感じてもらえる、会員であることの具体的なメリットの充実が不可欠です。特に当会において 20 代会員が極端に少ない現状を踏まえ、キャリア形成支援の充実、研修機会の積極的な提供、同世代のネットワーク構築の場の創出など、若手社会福祉士が実感できる価値の提供が急務となっています。 おわりに、以上に挙げた課題はいずれも当会の持続的な発展と次世代への継承に直結する重要なテーマです。情報発信の強化にとどまらず、会員一人ひとりが「入会して良かった」と実感できる組織づくりを着実に推進していくことが、熊本県社会福祉士会のさらなる飛躍につながるものと確信しています。引き続き、会員の皆様とともに歩み、熊本の福祉の発展に貢献してまいります。
--	---

活動の実施状況・実施結果に関する情報の公開 あてはまるものにチェックと内容詳細を記入ください	※貴法人のホームページでの公表は必須となります。
	情報の公開方法（複数選択可）
	☒ 広報誌・会報誌等で公開 （掲載文） 「2025 年度 活動助成金の交付および事業実施報告 当会は、日本社会福祉士会より、2025 年度「正会員に対する活動助成」として 100 万円の交付を受けました。 当該助成金は、以下の事業に充当いたしました。 ・ ホームページの全面リニューアル ・ 小中学生向けに社会福祉士の業務周知を目的としたお仕事紹介カードの作成 本事業の実施により、当会の情報発信機能の強化および社会福祉士の認知度の向上に資する基盤整備を図ることができました。 本助成に対し、深く御礼申し上げます。 上記の文章を 2026 年 4 月 20 日発行予定の熊本県社会福祉士会の広報誌「CSW くまもと 85 号」と当会のホームページに掲載いたします。 ☐ その他 ()



社会に

笑顔で
過ごせる

いつまでも



News

お知らせ

お知らせ一覧

2026.04.15 新着情報 研修・講演情報
こども家庭支援委員会より5月研修会のご案内

2026.04.22 お知らせ
一般事務(パート)募集のお知らせ

2026.04.06 新着情報 研修・講演情報
2026年度基礎研修課程！受講者募集のお知らせ

2026.03.17 新着情報 お知らせ
ホームページリニューアルのお知らせ

2025.11.13 新着情報 求人情報
熊本市西3地域包括支援センター職員募集のお知らせ

Service

事業案内

本会では、各委員会がそれぞれの役割に基づいた事業を展開しています。
活動内容や取り組みについて、以下よりご紹介します。

Committee 01
公益活動

Committee 02
研修委員会

Committee 03
災害時支援委員会

Committee 04
第三者評価委員会

Committee 05
子ども家庭支援委員会

Committee 06
受験対策委員会

Committee 07
広報委員会

Committee 08
会員サービス委員会

Committee 09
虐待対応委員会

Committee 10
成年後見委員会

Committee 11
地域包括委員会

Committee 12
相談委員会

Committee 13
ブロック活動

Committee 14
仕事相談・支援センター くまジョブ

Committee 15
ハンセン病問題相談・支援センター りんどう

● About us

熊本県社会福祉士会について

熊本県社会福祉士会は、社会福祉士の専門的技能を研鑽し、社会福祉の援助を必要とする熊本県民の生活と権利の擁護及び社会福祉の増進に寄与することを目的としています。

私たちについて



会長挨拶



法人概要



沿革



関係団体



● Membership

入会のご案内

熊本県社会福祉士会は、若手からベテランまで誰もが力を発揮できる場です。経験を活かし、学び合いながら地域に貢献し、仲間と共に成長していくことができます。未来をより温かく豊かなものにするために。あなたの参加をお待ちしています。

入会案内

入会のお申し込み



会員用ログイン



入会のお申し込み



会員用ログイン



〒862-0910
熊本県熊本市東区健軍本町1-22 東部ハイイツ105



私たちについて

会長挨拶

法人概要

沿革

関係団体

入会案内

入会について

入会の流れ

会員情報の変更・退会

事業案内

公益活動

災害時支援委員会

子ども家庭支援委員会

広報委員会

虐待対応委員会

地域包括委員会

ブロック活動

支援センター りんどう

研修委員会

第三者評価委員会

受難対策委員会

会員サービス委員会

成年後見委員会

相談委員会

支援センター くまじョブ

事業実施報告

会員用ログイン

お知らせ

お問い合わせ

Facebook

Instagram (準備中)



紹介動画リンク先

【熊本県社会福祉士会の紹介動画】

タイトル「社会福祉士会とは～会員がつながる専門職ネットワーク～」

リンク先

<https://www.youtube.com/watch?v=JAqXdQjyrSM&t=7s>

【社会福祉士会の仕事紹介動画】

タイトル「社会福祉士の仕事とは～支援の現場に密着～」

リンク先

<https://www.youtube.com/watch?v=uqpzgln8ctA&t=1s>

「あれれ？ライオンさんがこまっています」



ケガをして
がっこうに
いけないんだ

ともだちにも
あえないし
さみしいなあ

ライオンさんはがっこうにいけなくてつらそうだね。
おたすけカードをつかってたすけてあげよう！



ガオーツ！！
きみのおかげで
げんきになったぜーツ！！

きみのおかげでライオンさんは
げんきになったみたいだね♪
たすけてくれてありがとう！



「あれれ？ネコさんがおなかをすかせています」



たべものがなくて
ごはんを
たべてないんだ

このままじゃ
げんきが
なくなるよ…

ネコさんはおなかがすいててつらそうだね。
おたすけカードをつかってたすけてあげよう！

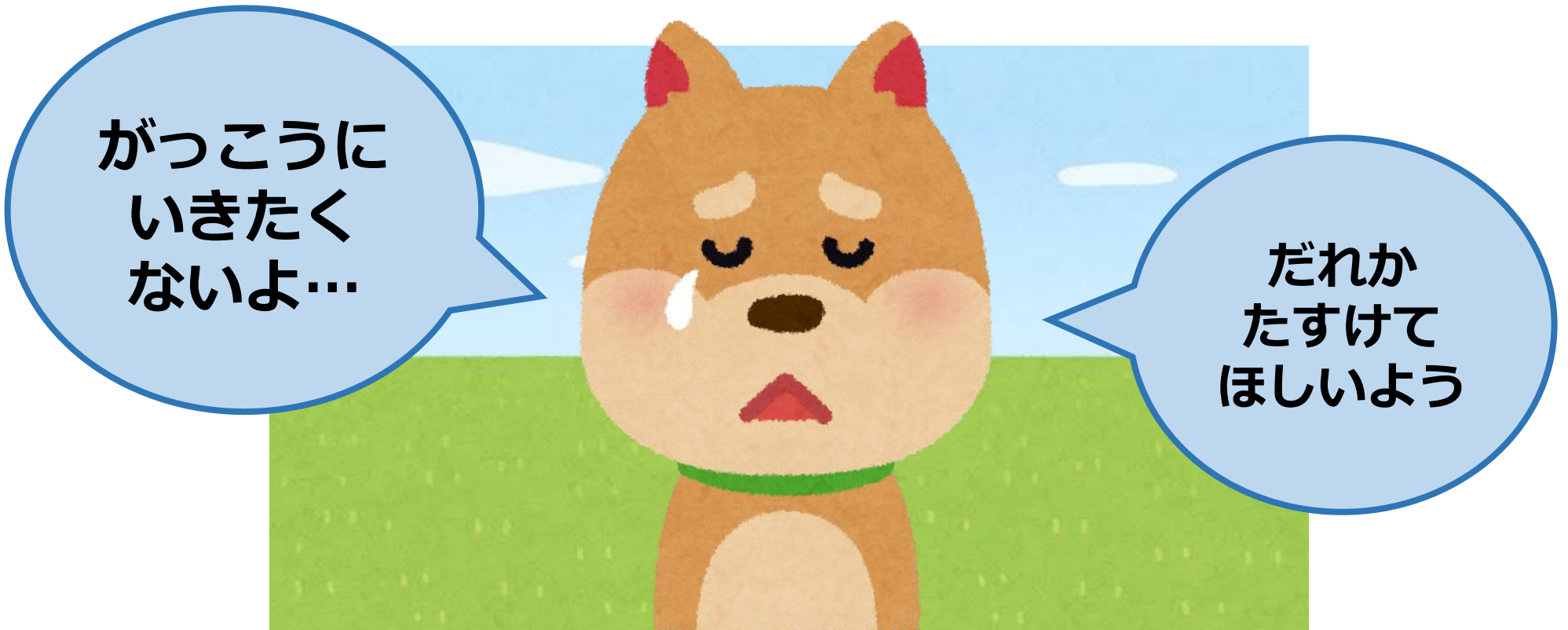
ふーっ！きみのおかげで
おなかいっぱいだ！
これでげんきになったよ
ありがとう！



きみのおかげでネコさんは
おなかいっぱいになったみたいだね♪
たすけてくれてありがとう！

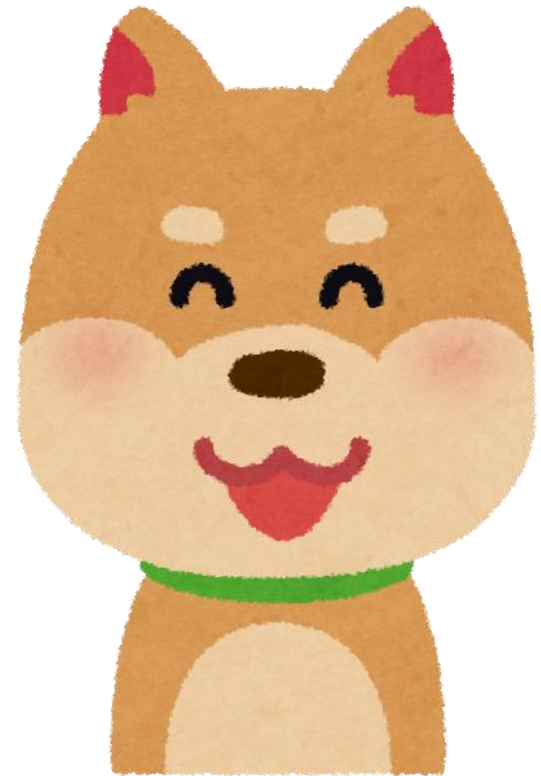


「あれれ？ イヌさんが不在しています」



イヌさんはがっこうにいきたくないみたいだね。
おたすけカードをつかってたすけてあげよう！

きみのおかげで
つらいきもちが
スッキリしたよ！
ありがとう！



きみのおかげでイヌさんは
つらいきもちがスッキリして
げんきになったみたいだね♪
たすけてくれてありがとう！

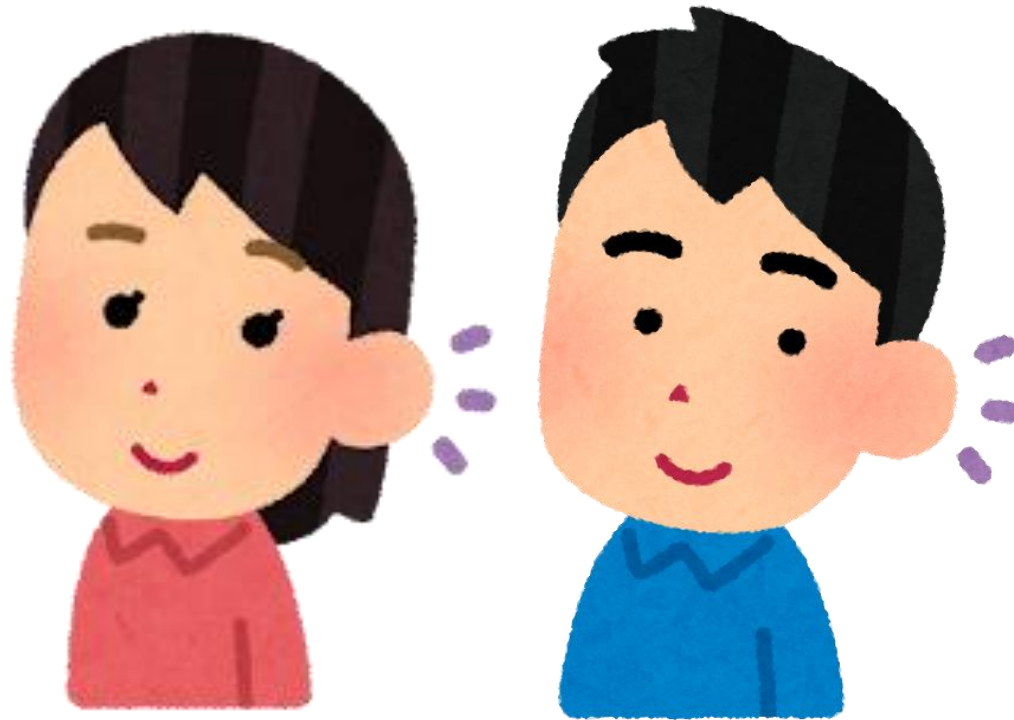
「こえをかける」



【このカードのこうか】

こまっているひととおはなしをすることができるよ

「おはなしをきく」



【このカードのこうか】

おはなしをきいてもらったひとの
つらいきもちがらくになるよ

「いっしょにいてあげる」



【このカードのこうか】

さみしいひとやつらいひとのきもちがあったかくなるよ

「いっしょにあそぶ」



【このカードのこうか】

こまっているひとといっしょにあそんで
たのしいじかんをすごすことができるよ

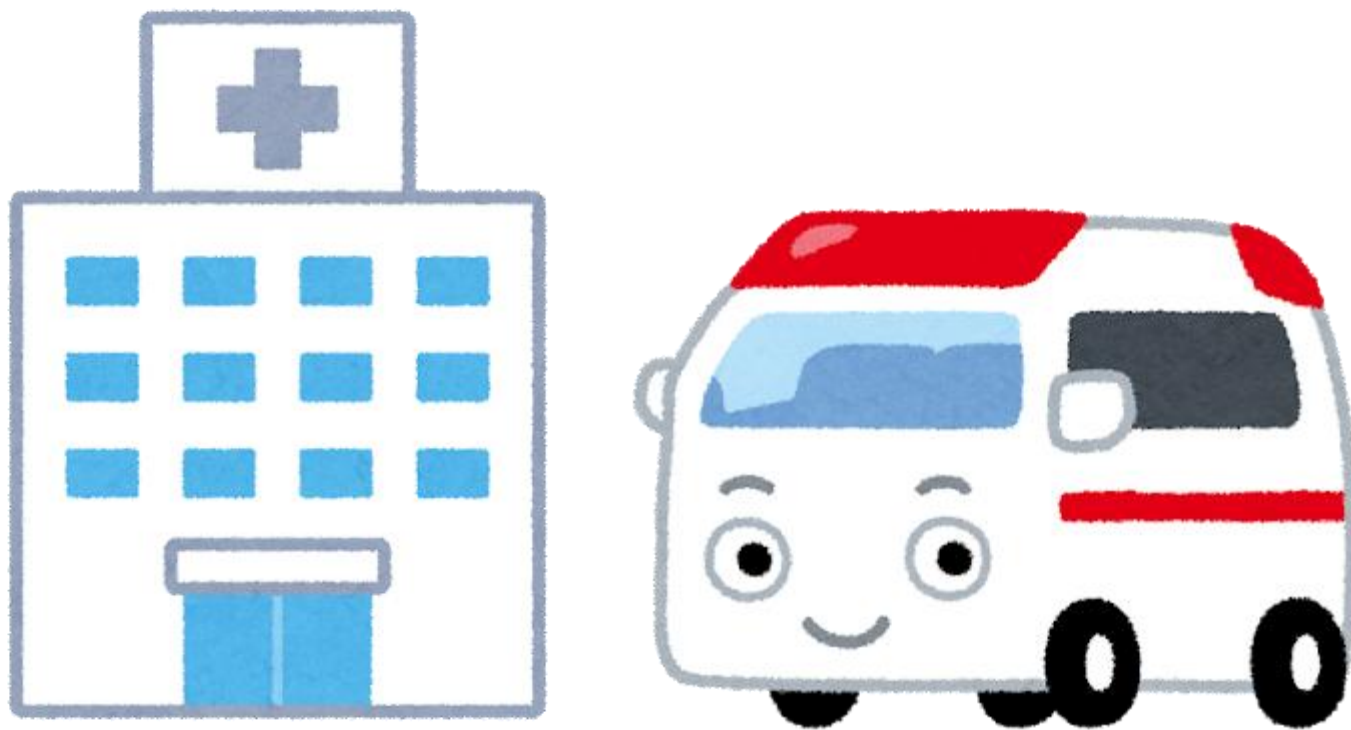
「○○○○○してあげる」



【このカードのこうか】

このカードはこうかをじゆうにきめることができるよ。
きみはどんなふうにしてこまっているひとをたすけるかな？

「びょういんにつれていく」



【このカードのこうか】

ひとりでびょういんにいけないひとを
びょういんにつれていくことができるよ

「くるまいすをつかう」



【このカードのこうか】

あしをけがしているひとたちが

いろんなばしょにいけるようになるよ

「がっこうに行くのをてつだう」



【このカードのこうか】

じぶんではがっこうにいけないひとが

がっこうでともだちにあえるよ

「そうだんしてなかまをつくる」



【このカードのこうか】

まわりにそうだんして

いっしょにかんがえてくれるなかまがふえるよ

「おみまいに行く」

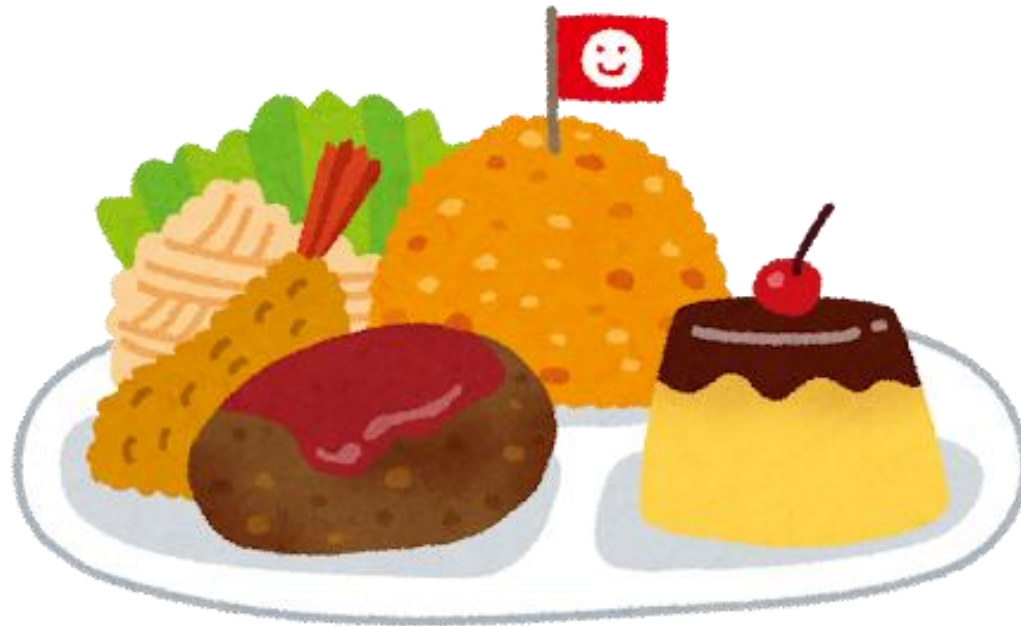


【このカードのこうか】

けがをしているひとをおみまいして

げんきをわけてあげることができるよ

「ごはんをあげる」



【このカードのこうか】

おなかがすいているひとの

おなかがいっぱいになるよ

「のみものをあげる」



【このカードのこうか】
のどがかわいているひとの
のどがうるおうよ

「ごはんをもらえるばしょを おしえてあげる」



【このカードのこうか】

おなかがすいているひとがおなかがすいたときに
ごはんをたべにいくことができるよ

「たべものをあつめてあげる」



【このカードのこうか】

たべものをあつめておなかがすいているひとに
わたすことができるよ

「ごはんをいっしょにつくる」



【このカードのこうか】

ごはんをいっしょにつくって

おなかもこころもいっぱいに行うことができるよ

「かぞくにそうだんする」



【このカードのこうか】

きみのかぞくにこまりごとをそうだんできるよ

「せんせいにそうだんする」



【このカードのこうか】
がっこうのせんせいに

こまりごとをそうだんできるよ

「プリントをもっていってあげる」



【このカードのこうか】

こまっているひとがいえでがっこうのことがわかったり
しゅくだいをすることができるよ

「あいに行く」



【このカードのこうか】

こまっているひとにあいに行って

げんきをわけてあげることができるよ

「メッセージをおくる」



【このカードのこうか】

こまっているひとにメッセージをおくって
げんきをわけてあげることができるよ